



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月8日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5816 URL http://www.onamba.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画経理部長 (氏名)木嶋 忠敏 (TEL)06-6976-6101  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日~平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	8,545	△3.8	43	△51.5	△22	—	△113	—
29年12月期第1四半期	8,879	△8.0	89	△67.9	75	△65.2	5	—

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 △342百万円(—%) 29年12月期第1四半期 △154百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	△9.02	—
29年12月期第1四半期	0.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	28,260	15,343	52.2
29年12月期	28,867	15,762	52.5

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 14,765百万円 29年12月期 15,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	5.00	—	6.00	11.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	△3.0	300	16.7	300	21.0	150	210.7	11.96
通期	37,000	1.6	1,000	108.2	1,000	47.0	550	38.8	43.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年12月期 1 Q	12,558,251株	29年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	30年12月期 1 Q	21,212株	29年12月期	21,212株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年12月期 1 Q	12,537,039株	29年12月期 1 Q	12,537,039株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 1 当第1四半期における業績全般の動向

当第1四半期連結累計期間（平成30年1月1日～平成30年3月31日）における当社グループの経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、国内外競合メーカーとの価格競争の激化、円高の進行など、厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、自動車・産業機器用製品などの分野での製品開発・新規開拓の促進などの施策を進めた結果、ワイヤーハーネス部門・電線部門の売上は好調でしたが、太陽光発電関連製品の売上の減少などにより、売上高は、前第1四半期連結累計期間より減少いたしました。

利益面では、太陽光発電関連製品の売上の減少、銅価格の上昇、在庫調整などによる品種構成の悪化、生産拠点の再編・移管費用及び発展途上国の賃金上昇などによる生産コスト増加、新製品切替時期の延期などがありました。営業利益を計上することができました。円高による為替評価損の計上などにより、経常損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失を計上することになりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,545百万円（前年同四半期増減率3.8%減）、営業利益は43百万円（前年同四半期増減率51.5%減）となり、経常損失は22百万円（前年同四半期は経常利益75百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は113百万円（前年同四半期は5百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

#### 2 セグメントの業績

##### ①日本

当第1四半期連結累計期間は、産業機器用製品などのハーネス部門、電線部門の売上は好調でしたが、太陽光発電関連製品の売上の減少などにより、売上高は4,882百万円（前年同四半期増減率2.5%減）となりました。売上高の減少の影響、銅価格の上昇がありましたが、販管費などの削減に努めた結果、営業利益は45百万円（前年同四半期は1百万円の営業利益）となりました。

##### ②欧米

当第1四半期連結累計期間は、タカタ米国法人の再建などによる在庫調整などにより、売上高は1,793百万円（前年同四半期増減率8.9%減）となりました。在庫調整などによる品種構成の悪化、メキシコペソ高及び賃金上昇などによるメキシコ工場の生産コスト増加などにより、営業損失は8百万円（前年同四半期は92百万円の営業利益）となりました。

##### ③アジア（日本を除く）

当第1四半期連結累計期間は、自動車・産業機器用製品の売上は好調でしたが、新製品切替時期の延期などによるハーネス加工用機械・部品の売上の減少、太陽光発電関連製品の売上の減少により、売上高は1,868百万円（前年同四半期増減率1.8%減）となりました。生産拠点の再編・移管の当第1四半期へのずれ込み、中国・東南アジア諸国の賃金上昇による生産コスト増加などにより、営業損失は21百万円（前年同四半期は8百万円の営業利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債、純資産の状況

##### <資産>

資産合計は、28,260百万円（前連結会計年度末比606百万円減）となりました。主に、受取手形及び売掛金が828百万円減少し、現金及び預金が503百万円増加いたしました。

##### <負債>

負債合計は、12,917百万円（前連結会計年度末比186百万円減）となりました。主に、支払手形及び買掛金が284百万円減少し、有利子負債が198百万円増加いたしました。

##### <純資産>

純資産合計は、15,343百万円（前連結会計年度末比419百万円減）となりました。主に、利益剰余金175百万円、為替換算調整勘定が184百万円、それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、通期の業績予想につきましては、平成30年2月9日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,720,564	4,223,696
受取手形及び売掛金	10,819,463	9,990,480
商品及び製品	2,092,199	2,020,487
仕掛品	856,619	891,185
原材料及び貯蔵品	3,128,483	3,170,827
繰延税金資産	149,912	185,895
その他	700,765	678,805
貸倒引当金	△23,592	△21,216
流動資産合計	21,444,416	21,140,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,351,601	1,276,174
機械装置及び運搬具（純額）	1,288,193	1,224,479
土地	1,893,312	1,885,358
建設仮勘定	120,955	110,614
その他（純額）	355,329	359,539
有形固定資産合計	5,009,391	4,856,166
無形固定資産	260,636	262,507
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,210,738	2,084,697
貸倒引当金	△57,905	△82,637
投資その他の資産合計	2,152,833	2,002,060
固定資産合計	7,422,861	7,120,734
資産合計	28,867,278	28,260,895

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,798,809	6,514,601
短期借入金	2,844,248	3,157,769
未払法人税等	87,839	32,488
賞与引当金	198,075	264,004
役員賞与引当金	-	6,000
製品改修引当金	62,705	61,986
その他	1,355,317	1,285,485
流動負債合計	11,346,995	11,322,336
固定負債		
長期借入金	621,002	514,905
繰延税金負債	348,718	336,786
退職給付に係る負債	485,945	464,926
その他	301,696	278,422
固定負債合計	1,757,361	1,595,039
負債合計	13,104,357	12,917,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,026,851	2,026,851
利益剰余金	9,867,897	9,692,145
自己株式	△5,641	△5,641
株主資本合計	14,212,167	14,036,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	504,376	475,098
繰延ヘッジ損益	△6,349	△151
為替換算調整勘定	520,849	336,223
退職給付に係る調整累計額	△79,362	△81,633
その他の包括利益累計額合計	939,514	729,538
非支配株主持分	611,239	577,565
純資産合計	15,762,920	15,343,519
負債純資産合計	28,867,278	28,260,895

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	8,879,716	8,545,186
売上原価	7,357,172	7,217,073
売上総利益	1,522,543	1,328,112
販売費及び一般管理費	1,433,366	1,284,876
営業利益	89,177	43,236
営業外収益		
受取利息	4,673	5,175
受取配当金	1,500	1,875
貸倒引当金戻入額	20,713	—
持分法による投資利益	692	1,725
補助金収入	28,276	9,200
その他	21,029	14,750
営業外収益合計	76,886	32,728
営業外費用		
支払利息	16,481	15,382
為替差損	67,257	79,176
その他	6,425	4,066
営業外費用合計	90,163	98,625
経常利益又は経常損失(△)	75,900	△22,661
特別利益		
固定資産売却益	42,358	11,486
特別利益合計	42,358	11,486
特別損失		
固定資産処分損	92	579
事業構造改善損	17,507	6,983
その他の投資評価損	—	27,580
特別損失合計	17,600	35,143
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	100,658	△46,318
法人税、住民税及び事業税	57,735	24,166
法人税等調整額	12,380	34,974
法人税等合計	70,115	59,141
四半期純利益又は四半期純損失(△)	30,542	△105,459
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,255	7,606
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	5,286	△113,065



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	30,542	△105,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,271	△29,395
繰延ヘッジ損益	9,462	8,854
為替換算調整勘定	△219,326	△213,984
退職給付に係る調整額	10,789	△2,270
その他の包括利益合計	△184,803	△236,795
四半期包括利益	△154,261	△342,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△161,475	△323,041
非支配株主に係る四半期包括利益	7,214	△19,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	5,007,253	1,969,540	1,902,923	8,879,716
セグメント間の内部 売上高又は振替高	997,173	50,854	1,492,922	2,540,950
合計	6,004,426	2,020,394	3,395,845	11,420,667
セグメント利益	1,861	92,228	8,071	102,161

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	102,161
セグメント間取引消去	△12,983
四半期連結損益計算書の営業利益	89,177

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	4,882,522	1,793,974	1,868,689	8,545,186
セグメント間の内部 売上高又は振替高	867,501	36,012	1,422,231	2,325,745
合計	5,750,024	1,829,986	3,290,921	10,870,931
セグメント利益又は 損失(△)	45,828	△ 8,715	△ 21,050	16,062

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	16,062
セグメント間取引消去	27,173
四半期連結損益計算書の営業利益	43,236